

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 平成 22 年 2 月 15 日（月）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	多発性骨髄腫解析検査 CD38 ゲーティング	細胞質内免疫グロブリン 鎖・鎖
検査コード	6562	6563
検体量	骨髄液 1.0 mL（その他材料については要相談）	
容器・保存	M1・冷蔵	
実施料（判断料）	1,000 点（血液）	
所要日数	2～3 日	
検査方法	フローサイトメトリー法	
備考	検体採取当日中に出検してください。 受付曜日：月～金 休日の前日は受付不可。 専用依頼書をあわせて提出してください。	

保険収載名称：モノクローナル抗体法による造血器悪性腫瘍細胞検査（一連につき）

保 険 注 釈：ア モノクローナル抗体法による造血器悪性腫瘍細胞検査はモノクローナル抗体を用いて蛍光抗体法、酵素抗体法、免疫ロゼット法等により白血病細胞又は悪性リンパ腫細胞の表面抗原又は細胞内抗原の検索を実施して病型分類を行った場合に算定できる。

イ 対象疾病は白血病、悪性リンパ腫等である。

ウ 検査に用いられるモノクローナル抗体は、医薬品として承認されたものであり、検査に当たって用いたモノクローナル抗体の種類、回数にかかわらず、一連として所定点数を算定する。

《 解 説 》

多発性骨髄腫解析検査 CD38ゲーティング

CD38/CD45 ゲーティングを用いることにより多発性骨髄腫細胞を有効に検出できます。
また多発性骨髄腫細胞の分化度を知ることができます。

使用抗体：CD3 CD13 CD19 CD20 CD38 CD45 CD49e CD56 CD138
MPC-1 (CD38、CD45はゲート設定用)

細胞質内免疫グロブリン 鎖・鎖

「多発性骨髄腫解析検査 CD38 ゲーティング」(6562) 依頼時のオプション項目として、
細胞質内免疫グロブリン 鎖・鎖の検索に使用。(6562 との同時依頼が必要です)

《 注 意 》

当面、専用依頼書に該当検査項目がございませんので「その他指示事項」欄に、「多発性骨髄腫解析検査 CD38ゲーティング」の場合は「6562：MMセット」、「細胞質内免疫グロブリン 鎖・鎖」の場合は「6563：細胞質内K-L」と記載していただくようお願いいたします。